

年 組 名前：

## 富士吉田「織物の芸術祭」23日に開幕 児童のXマスツリー彩り

富士吉田市の伝統産業の織物とアートを融合した芸術祭「フジテキスタイルウィーク」が23日に開幕する。3回目の今年は生地の展示会などに加え、地元の子もたちと織物業者が共同で作った作品の展示を企画。9日は市内の児童が布の端切れを使ったクリスマスツリーを作った。児童は「多くの人に見てほしい」と話している。

（仲沢篤志）

フジテキスタイルウィークは市が主催する国内唯一の布の芸術祭。12月17日まで、下吉田地区の本町通りを会場に各地で企画展やイベントが行われる。

織物業者と国内外の12組のアーティストによる作品展や生地展、のみの市「B反マーケット」などを開催。富士山世界文化遺産登録10年を記念し、市内の建物の屋上を開放

して富士山を眺める企画も展開する。海外のアーティストと地元の子もたちによるワークショップなども予定している。

地元の子もたちとの共同作業も今年の特徴だ。市内の織物業者「光織物」が布を作る過程で出た端切れと残った芯を下吉田一小に提供。全校児童約470人がクリスマスツリーを作り、期間中、会場内で展示する。

9日は5、6年の児童が持ち寄ったビーズやテープを取り付けて高さ約15メートルのクリスマスツリーを作った。6年の五十嵐伊吹さんは「アルファベットが書かれたビーズの飾り付けにこだわった。多くの人に僕たちの作品を見てもらいたい」と話した。

クリスマスツリーを制作する児童＝富士吉田・下吉田一小

(2023年11月10日付 山梨日日新聞 18面)

問1

23日に開幕する「フジテキスタイルウィーク」は、何と何を融合した芸術祭ですか。

.....

問2

芸術祭では、どのような企画展やイベントが行われますか。

.....

問3

下吉田二小の児童は、何を使ってクリスマスツリーを作りますか。

.....